

# CAS STNext® DWPIM

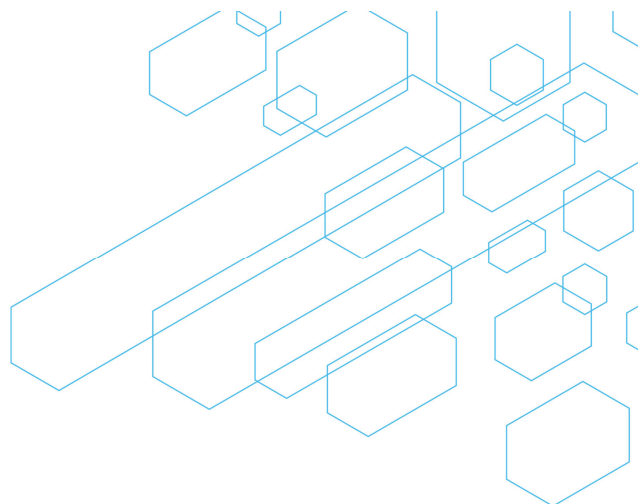
化学情報協会 情報事業部

© 2024 American Chemical Society. All rights reserved.



## 目次

- DWPIM ファイルの概要
- 検索方法、構造作図
- 検索例



© 2024 American Chemical Society. All rights reserved.





# DWPIM ファイルの概要



# DWPIM ファイル

世界の特許を収録する WPI ファイル由来のマルクーシュ構造のデータベース

## 特許中の記載

**請求の範囲**

【請求項1】 下記一般式（1）で表される化合物と高分子バインダーとを含む、有機非線形光学材料。

一般式（1）：

[化1]

（一般式（1）中、R<sub>1</sub>及びR<sub>2</sub>は、それぞれ独立に、置換若しくは無置換のアルキル基又は置換若しくは無置換のアリール基を表す。R<sub>3</sub>は、水素原子、置換若しくは無置換のアルキル基、置換若しくは無置換のアリール基、置換カルボニル基、又は置換若しくは無置換のメルホニル基を表す。A<sub>1</sub>及びA<sub>2</sub>は、それぞれ独立に芳香族基を表す。Lは、-CR<sub>6</sub>=CR<sub>7</sub>-、-C≡C-、-N=CR<sub>8</sub>-又は-CR<sub>9</sub>=N-を表す（R<sub>6</sub>、R<sub>7</sub>、R<sub>8</sub>、及びR<sub>9</sub>は、それぞれ独立に、水素原子、置換若しくは無置換のアルキル基、又は置換若しくは無置換のアリール基を表す）。mは、0又は1の整数を表す。nは、0～2の整数を表す。複数あるL、A<sub>2</sub>及びmは、同一であっても異なってもよい。Rは、炭素数3以上30以下であって下記一般式（1）で表される。Rは単数であっても複数であってもよく、複数あるRは同一であっても異なってもよい。）



## DWPIM ファイルの収録

AN **1223-18701** DWPIM

SDM E : General Chemicals; V : Simple organic compounds; A : Polymers, Plastics; Y : Mixtures



## 収録内容

- 製作者：Clarivate
- 収録源：WPI ファイル収録対象特許のうち医薬 (B)、農薬 (C)、一般化学 (E) 分野に分類された 33 特許発行機関由来の特許
  - WPI ファイルのベーシック特許
  - 1961-1976 年 (特許発行年) : INPI より提供されたデータ
- 収録内容：マルクーシュ構造、レコード番号、物質ディスクリプタ
- 収録物質：有機化合物、有機金属化合物、無機化合物、ポリマー、ペプチド
- レコード構成：マルクーシュ構造単位
- 収録件数：269 万件以上
- 収録期間：1961 年～
- 更新頻度：週 2 回

## 収録内容

- アラート：更新ごと (デフォルト)、毎週、毎月
- 特長
  - マルクーシュ構造から WPI ファイルの特許情報を検索できる。
  - マッチレベルや元素数レベルなど STN の構造作図機能を利用できるため、MARPAT ファイルと同じ構造質問式を用いて検索できる。
  - DWPIM ファイルは、MARPAT ファイルと収録方針が異なるため、両ファイルを併用することで化学物質関連の特許をより包括的に調査できる。
    - 独自に収録分野を決定し、収録 (B, C, E セクション)
    - MARPAT ファイル収録対象外の物質 (無機化合物, ポリマー, ペプチド) や、テキストで書かれた化合物も収録

# WPI ファイルと DWPIIM ファイル

例 : WO2014181722

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界的所有権機関  
国際事務局

(43) 国際公開日  
2014年11月13日(13.11.2014)

WIPO | PCT

(10) 国際公開番号  
WO 2014/181722 A1

(51) 国際特許分類:  
G02F 1/061 (2006.01) C08L 101/00 (2006.01)  
G02F 1/361 (2006.01) G02F 1/361 (2006.01)

(21) 国際出願番号: PCT/JP2014/061784

(22) 国際公開日: 2014年4月25日(25.04.2014)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(30) 優先権データ:  
特願 2013-099567 2013年5月9日(09.05.2013) JP

(71) 出願人: 富士フイルム株式会社(FUJIFILM CORPORATION) [JP/JP]; 〒1088520 東京都港区西麻布2丁目2番30号 Tokyo (JP)

(72) 発明者: 金子 明弘(KANEKO Akihiro); 〒2588577 神奈川県足柄上郡開成町牛島577番地 富士フイルム株式会社内 Kanagawa (JP); 野村 公馬(NOMURA Kimiatsu); 〒2588577 神奈川県足柄上郡開成町牛島577番地 富士フイルム株式会社内 Kanagawa (JP); 佐藤 貴俊(SATOI Masahiko); 〒2588577 神奈川県足柄上郡開成町牛島577番地 富士フイルム株式会社内 Kanagawa (JP); 木村 正臣(KIMURA Masao); 〒2588577 神奈川県足柄上郡開成町牛島577番地 富士フイルム株式会社内 Kanagawa (JP)

(74) 代理人: 高松 猛 外(TAKAMATSU Takeshi et al.); 〒1050003 東京都港区西新橋一丁目7番13号 虎ノ門イーストビルディング9階 航栄特許事務所 Tokyo (JP)

(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SI, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーロパ (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BI, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG)

添付公開書類:  
— 国際調査報告 (条約第21条(3))

## WPI ファイル: 書誌情報 (特許レコード)

AN 2014-U40152 [201482] WPIINDEX Full-text  
ED 20141222  
TI New pyrrole derivative for organic nonlinear optical material for e.g. optical element, light modulator, nonlinear optical device, optical switch, optical integrated circuit, optical computer, optical memory and wavelength converter

PI WO 2014181722 A1 20141113 (201482) \* JA 44[0]

JP 2014218605	A	20141120 (201482)	JA 29
US 20160062211	A1	20160303 (201617)	EN
JP 6122690	B2	20170426 (201729)	JA 27

IT UPIT 20141222

MCN-1223-18701-CL MCN-1223-18701-NEW MCN-1223-18701-USE; DCR-184613-CL DCR-184613-USE; DCR-3273257-CL DCR-3273257-NEW DCR-3273257-USE; DCR-3273258-CL DCR-3273258-NEW DCR-3273258-USE; DCR-3273259-CL DCR-3273259-NEW DCR-3273259-USE; DCR-3273260-CL DCR-3273260-NEW DCR-3273260-USE



# WPI ファイルと DWPIIM

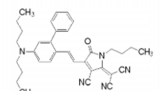
例 : WO2014181722

[0115] <実施例4>

実施例1の例示化合物(1)の代わりに、下記例示化合物(14)を使用する以外は同様の方法にて、有機非線形光学材料の作製及び評価を行った。

例示化合物(14):

[0116] [化19]

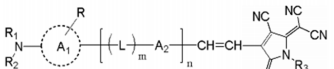


請求の範囲

[請求項1] 下記一般式(1)で表される化合物と高分子バインダーを含む、有機非線形光学材料。

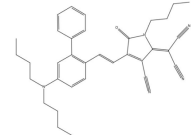
一般式(1):

[化1]



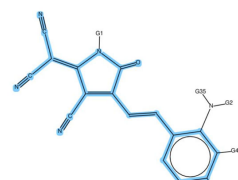
## DCR ファイル: 特定物質

AN DCR-3273260 DCR  
DCSE 3273260-1-0-0  
CN.S 2-[1-Butyl-3-cyano-4-[(E)-2-(5-dibutylamino-biphenyl-2-yl)-vinyl]-5-oxo-1,5-dihydro-pyrrol-2-ylidene]-malononitrile



## DWPIIM ファイル: マルクーシュ構造

AN 1223-18701 DWPIIM




# レコード例

JP2015196816

【特許請求の範囲】

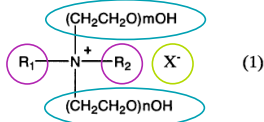
【請求項1】

(A) 界面活性剤およびアルカリ剤を含有する液状組成物(第1剤)と、(B) 過酸化水素含有物(第2剤)を含む2剤型バイオフィーム除去剤組成物。

【請求項2】

前記界面活性剤が下記式(1)

【化1】



(式中、 $R_1$ はC3~C18のアルキル基、 $R_2$ はC1~C18のアルキル基、 $m$ 又は $n$ は其々1~14であり、 $m$ と $n$ の合計は2~15である。 $X^-$ は、アニオンを示す)

で表されるカチオン界面活性剤である請求項1に記載の2剤型バイオフィーム除去剤組成物。

【発明を実施するための最良の形態】

【0016】

式中 $X^-$ は、アニオンを表す。 $X$ としては例えば、塩素(Cl)、臭素(Br)、ヨウ素(I)、硫酸( $1/2SO_4$ )、硝酸( $NO_3$ )、アセテート( $CH_3COO$ )等を挙げることができる。

【0017】

アニオン界面活性剤としては特に限定されるものではなく、例えば、アルキル硫酸エステル塩(例えば、ラウリル硫酸ナトリウム、ラウリル硫酸カリウム等)、アルキルベンゼ

請求項

発明の詳細な説明

# レコード例

JP2015196816 : レコード番号 1258-51801

AN 1258-51801 DWPIM  
SDM A : Polymers, Plastics; E : General Chemicals; L : Oligomers; Y : Mixtures; Z : Salts

### 基本骨格

物質ディスクリプタ  
化学分野のセクションや構造  
などで分類したコード

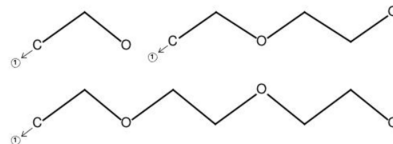
バリエーションのある置換基は  
Gグループで表記

一般式グループ記号には  
DWPIM 独自のスーパーアトム  
が用いられている

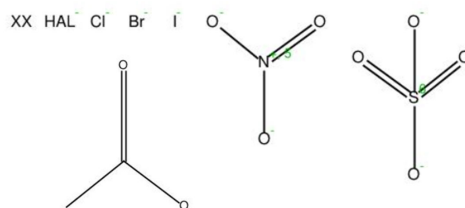
同じ数字が付いているスーパーアトムの属性

## 置換基

G-GROUP 1



G-GROUP 2



# スーパーアトム

## DWPIM ファイル独自の一般式グループ - 有機フラグメント、ハロゲン、金属

有機フラグメント	
CHK	単結合のみからなる炭素鎖
CHE	1以上の二重結合をもつ炭素鎖
CHY	1以上の三重結合をもつ炭素鎖
ARY	1以上のベンゼン環を有する炭素環
CYC	ベンゼン環を含まない炭素環
HEA	芳香族ヘテロ環 (単環)
HET	HEA 以外のヘテロ環 (単環)
HEF	ヘテロ環 (多環)

ハロゲン、金属	
HAL	ハロゲン (F, Cl, Br, I)
MX	すべての金属
AMX	アルカリ金属, アルカリ土類金属
A35	Al, Ga, In, Tl, Ge, Sn, Pb, Sb, Bi
TRM *1	遷移金属
LAN	ランタノイド
ACT *2	アクチノイド

\*1 La は LAN には含まれず, TRM に定義されている

\*2 Fr と Ra は AMX には含まれず, ACT に定義されている

# スーパーアトム

## DWPIM ファイル独自の一般式グループ - その他

その他	
ACY	アシル
DYE	発色団または蛍光基
POL	ポリマーまたはポリペプチド残基
PEG	ポリマー末端基
PRT	保護基
XX	H 以外のすべての原子, 置換基
UNK	H を含むすべての原子, 置換基 (1990 年以降は XX + H で索引)



## 検索方法、構造作図

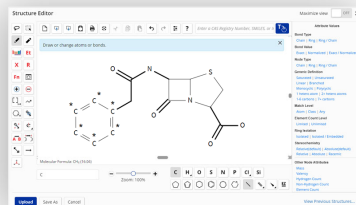
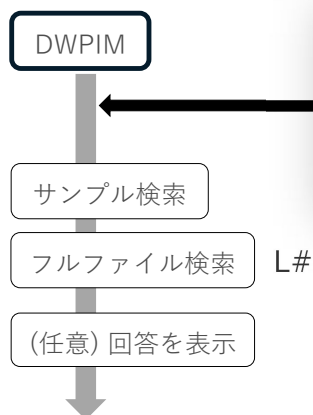
13 © 2024 American Chemical Society. All rights reserved.



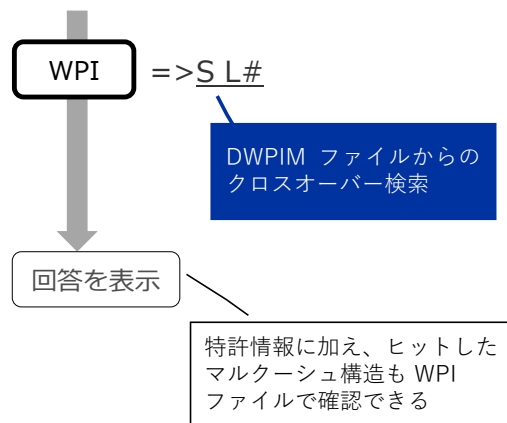
## 検索の流れ

マルクーシュ検索から特許検索までの流れ

STEP1 : マルクーシュ検索



STEP2 : 特許検索



14 © 2024 American Chemical Society. All rights reserved.

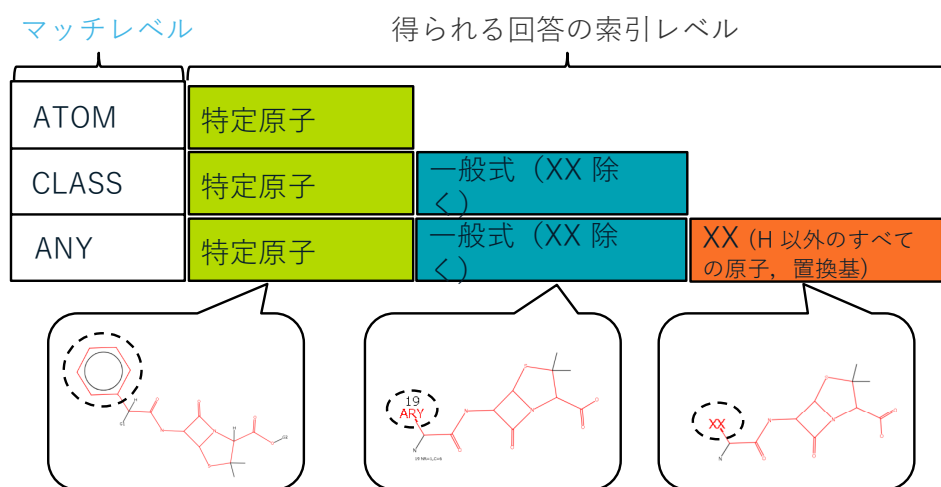


# 構造検索のタイプ

- DWPIM ファイルで利用可能な検索タイプ
  - 部分構造検索 (SSS) / 閉構造部分構造検索 (CSS)
- 検索の範囲
  - サンプル検索 (SAMPLE) / フルファイル検索 (FULL)
  - 範囲指定検索 (RANGE)
  - サブセット検索 (SUBSET)
- システム制限
  - サンプル検索 : 50 件 / フルファイル検索 : 1,500,000 件
  - WPI ファイルへのクロスオーバー検索の上限は 200,000 件

# マッチレベル

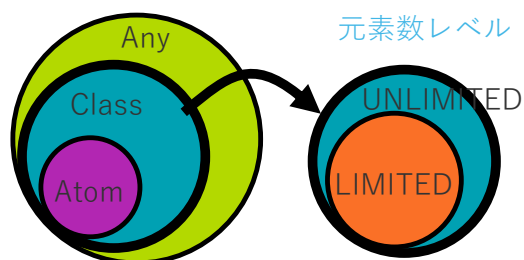
どの索引レベルまで回答に含めるかマッチレベルの指定で決めることができる。





# 元素数レベル

- 元素の種類と数が定義されていない一般式グループの回答を含めるかを指定する属性



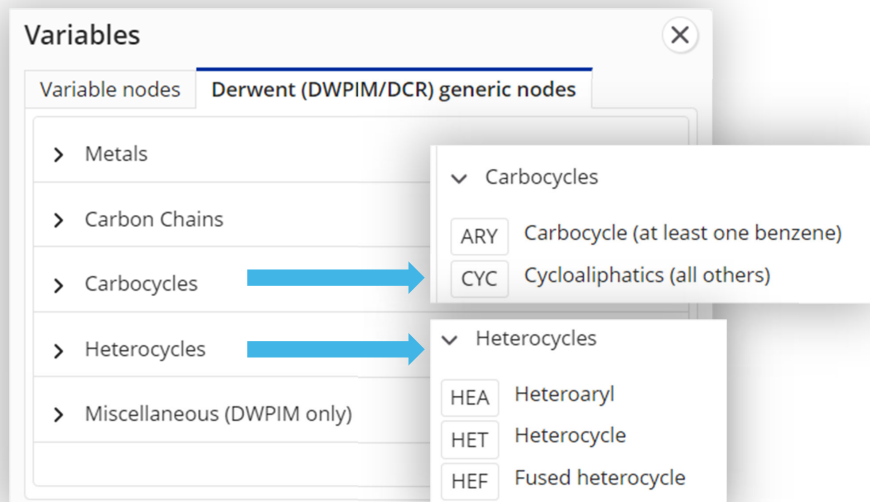
- マッチレベルが Class のときに指定する。
  - LIMITED: 一般式グループに対して元素の種類と数の記載があり、かつその条件を満たす回答
  - UNLIMITED: 上記に加え、元素の種類と数が明記されていない回答 (指定した元素の存在が否定されない回答)

# マッチレベル・元素数レベルの指定

- マッチレベルのデフォルト環境は ATOM、鎖は CLASS
- 元素数レベルのデフォルト LIMITED
- 構造作図の指針  
主要な構造はマッチレベルを ATOM に、許容範囲の広い置換基は CLASS に指定する

# スーパーアトム

DWPIM ファイルでは、CAS STNext の一般式グループに加え、細分化した一般式グループ記号であるスーパーアトムを利用できる



(例) 環のスーパーアトム

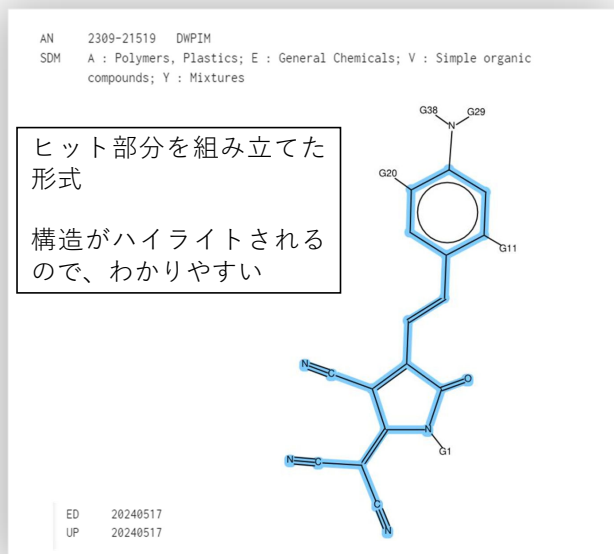
一般式グループ記号 (Cb, Hy) をさらに細分化したスーパーアトムを利用することで、よりの確な検索ができる

## DWPIM ファイルの表示形式

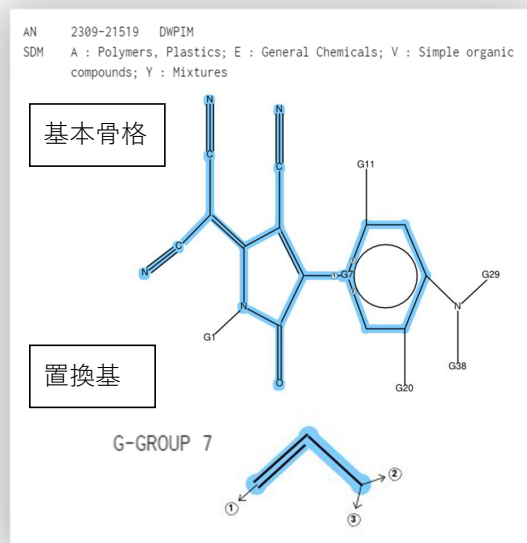
- ABS : ヒットした部分を組み立てた形式の構造と関連する G グループの定義 (デフォルト)
- BRIEF : 基本骨格とヒットに関与する G グループの定義
- ALL : 基本骨格と全 G グループの定義

# 表示形式の例

## — ABS (デフォルト) 表示形式



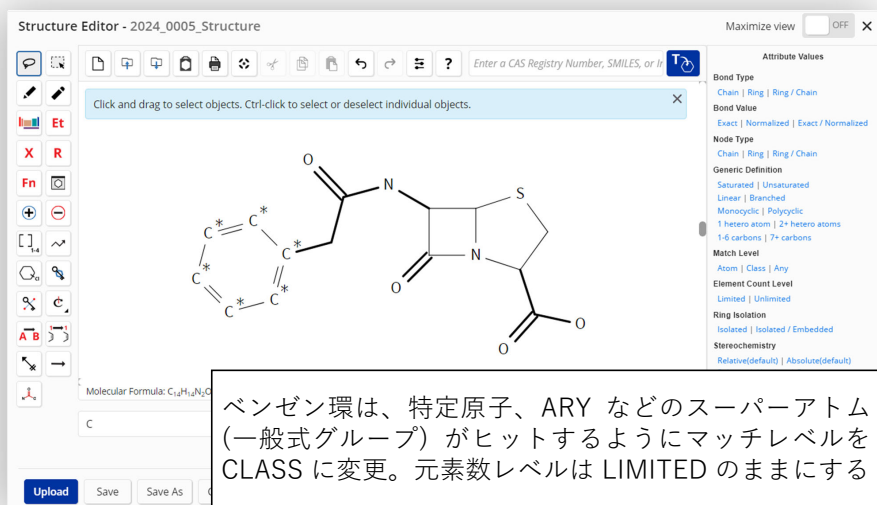
## — BRIEF 表示形式



# 検索例

# 検索例 1

下記のマルクージュ構造に関する特許を検索



ベンゼン環は、特定原子、ARY などのスーパーアトム（一般式グループ）がヒットするようにマッチレベルを CLASS に変更。元素数レベルは LIMITED のままにする

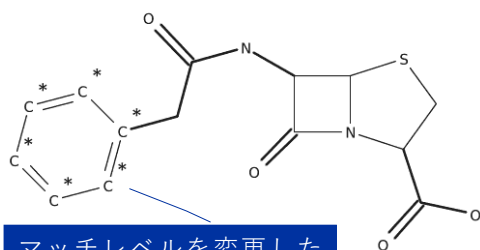
- マッチレベル (デフォルト)  
鎖ノード: CLASS  
環ノード: ATOM
- 元素数レベル (デフォルト)  
LIMITED

## 検索例 1: DWPIM ファイルの検索 (1/2)

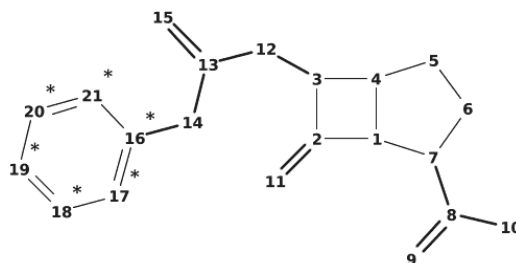
=> FILE DWPIM

← DWPIM ファイルに入る

Uploading structure file: 2024\_0005\_Structure



マッチレベルを変更した箇所はアスタリスク付きで表示される



Markush Attributes

Match Level (ATOM) : 1 2 3 4 5 6 7

Match Level (CLASS) : 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21

Element Count Level (LIMITED) : 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21

L1 STRUCTURE UPLOADED

マッチレベルの情報

元素数レベルの情報

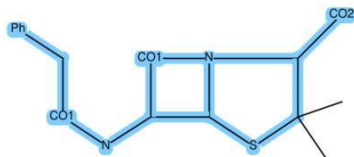
## 検索例 1 : DWPIM ファイルの検索 (2/2)

=> S L1 ← 部分構造検索 (デフォルト) のサンプル検索  
L2 50 SEA SSS SAM L1

=> D SCAN

L2 50 ANSWERS DWPIM COPYRIGHT 2024 CLARIVATE or  
SDM 1 : INPI Specific Structures (1961-1998)

SCAN 表示形式でヒットした構造を確認する。  
ヒットした部分を組み立てた形式で表示される



ショートカット  
CO1 : CO  
CO2 : COO

ED 20200728  
UP 20200728

=> S L1 FUL ← 部分構造検索のフルファイル検索  
L3 1448 SEA SSS FUL L1

25 © 2024 American Chemical Society. All rights reserved.



## 検索例 1 : WPI ファイルでの特許検索 (1/2)

=> FILE WPINDEX ← WPINDEX ファイルに入る

=> S L3  
L4 956 L3

=> D MAX AHITSTR 5

L4 ANSWER 5 OF 956 WPINDEX COPYRIGHT 2024 CLARIVATE on STN  
AN 2023-15506D [2023016] WPINDEX [Full-text](#)  
ED 20230224  
TI New amine derivative used in pharmaceutical composition for manufacture of  
medicament for treatment or prevention of bacterial infection in human or in non-human mammal  
DC B02; C02  
IN ARVIDSSON P I; GOVENDER T; KRUGER H G; NAICKER T; PETERS B  
PA (UYKW-N) UNIV KWAZULU NATAL; (UYZU-N) UNIV ZULULAND  
CYC 138  
PI WO 2023007325 A1 20230202 (2023016)\* EN 61[6]  
IN 202417014160 A 20240315 (2024027) EN  
:  
IT UPIT 20230224  
**MCN-2285-12901-CL** MCN-2285-12901-USE; MCN-2285-12902-CL  
:  
CMC UPB 20230616  
M2 \*01\* A430 A960 C710 D013 D016 D019 E670 F011 F012 F014 F016 F019 F431  
:  
**MCN-2285-12901-K** MCN-2285-12901-M

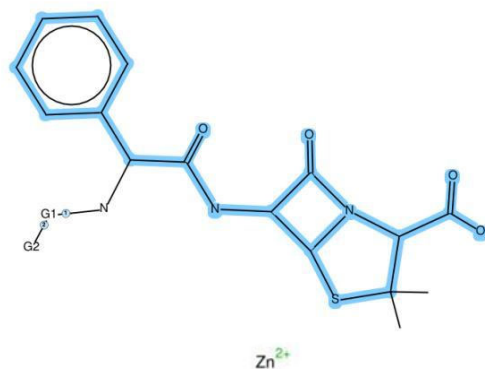
26 © 2024 American Chemical Society. All rights reserved.



# 検索例 1 : WPI ファイルでの特許検索 (2/2)

AN.M 2285-12901

SDM B : Pharmaceuticals, Agrochemicals; Z : Salts ; Y : Mixtures  
STR



AHITSTR  
表示形式

WPI ファイル中でヒットしたマルチ構造を表示可能

- AHITSTR  
ヒットした部分を組み立てた形式の構造と関連する G グループの定義
- BHITSTR  
基本骨格とヒットに關与する G グループの定義
- FHITSTR  
基本骨格と全 G グループの定義

## ロール (物質の役割) での限定

DWPIM から WPI へのクロスオーバー検索の際にロールで限定

### 検索方法

例 : => S L# (T) (N OR P)/MCN

← 新規物質または合成方法に限定

ロール	説明
A	分析・検出
C	触媒
CL	請求項
D	検出剤
DET	検出された物質
DIS	請求項や実施例以外で公開
E	賦形剤
EX	実施例
K	既知化合物
M, CMP	混合物の構成要素
N, NEW	新規の物質, 方法, 装置など
P, PRD	合成方法, 製造方法

ロール	説明
PUR	精製
Q	出発物質によって規定された製品
R	除去剤, 精製剤
S, RCT	出発物質, 中間体
ST	塩
T	治療活性物質
TES	テストされた物質
U, USE	用途
V, RGT	試薬
X, REM	除去された物質
Z	その他

## 検索例 2 : MARPAT ファイルを併用した検索

下記の化学物質について網羅的な文献調査を行う

Lock Ring Fusion  
環の縮合を禁止

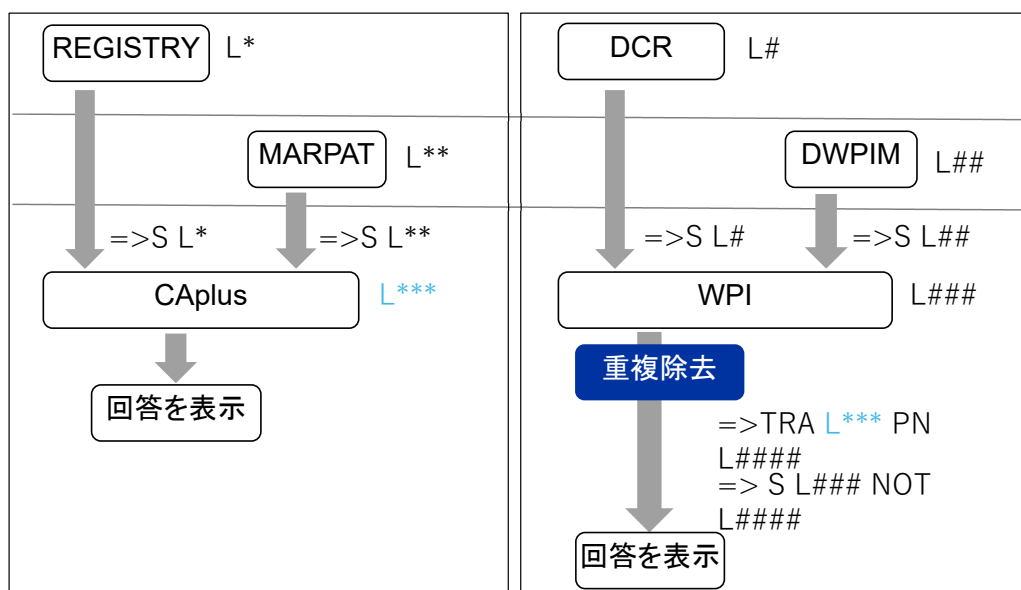
検索例 2 の条件

- チオフェン : ATOM (デフォルト)、環はこれ以上縮合しない
- ベンゼン環の C : ATOM (デフォルト)
- C-C 結合上の C : ATOM
- Hy (ヘテロ環) : CLASS

- 同一の構造質問式で REGISTRY, MARPAT, DCR, DWPIM ファイルを検索するため、スーパーアトムは利用しない

## 検索の流れ

- 特定化学物質検索
- マルクシェ検索
- 文献検索



## 検索例 2 : REGISTRY, MARPAT, CAplus の検索

```

=> FILE REGISTRY                ← REGISTRY ファイルに入る
=>
Uploading structure file: DWPIM-EX2
L1      STRUCTURE UPLOADED     ← 構造質問式をアップロードする
=> S L1                          ← サンプル検索
L2      11 SEA SSS SAM L1
=> S L1 FUL                      ← フルファイル検索
L3      151 SEA SSS FUL L1
=> FILE MARPAT                  ← MARPAT ファイルに入る
=> S L1                          ← サンプル検索
L4      24 SEA SSS SAM L1
=> S L1 FUL                      ← フルファイル検索
L5      462 SEA SSS FUL L1
=> FILE CAPLUS                 ← CAplus ファイルに入る
=> S L3                          ← REGISTRY ファイルの L3 をクロスオーバー検索する
L6      59 L3
=> S L5                          ← MARPAT ファイルの L5 をクロスオーバー検索する
L7      462 L5
  
```

31 © 2024 American Chemical Society. All rights reserved.



## 検索例 2 : REGISTRY, MARPAT, CAplus の検索

```

=> S L6 OR L7                  ← L6 と L7 をまとめる
L8      506 L6 OR L7
=> S L8 AND P/DT              ← 特許に限定 (全件を表示)
L9      489 L8 AND P/DT
=> S L8 NOT L9                ← 特許を除く (非特許) (全件を表示)
L10     17 L8 NOT L9
=> D L9 1-489 BIB HITSTR
  
```

L9 ANSWER 1 OF 489 CAPLUS COPYRIGHT 2024 ACS on STN

[PatentPak PDF](#) | [PatentPak PDF+](#) | [PatentPak Interactive](#)

AN 2024:25414 CAPLUS [Full-text](#)

DN **185:219181**

TI Preparation of bifunctional compounds as HDAC deacetylase 8 (HDAC) degraders and

PI

PATENT NO.	KIND	DATE	APPLICATION NO.	DATE
WO 2024006403	A2	20240104	WO 2023-US26520	20230629
PRAI US 2022-63357086	P	20220630		

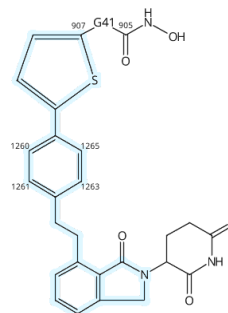
OS MARPAT 185:219181

CAplus ではヒットしたマルクーシュ構造は表示されない



参考： ヒットしたマルクーシュ構造を MARPAT ファイルで確認

MSTR 1A Assembled



1260,1261,1263,1265: opt. substd. by (1) G3  
Patent location: claim 1

32 © 2024 American Chemical Society. All rights reserved.





## 検索例 2 : REGISTRY, MARPAT, CAplus の検索

L9 ANSWER 5 OF 489 CAPLUS COPYRIGHT 2024 ACS on STN

[PatentPak PDF](#) | [PatentPak PDF+](#) | [PatentPak Interactive](#)

AN 2023:2051535 CAPLUS [Full-text](#)

DN 184:188240

:

PI

PATENT NO.	KIND	DATE	APPLICATION NO.	DATE
WO 2023191469	A1	20231005	WO 2023-KR4139	20230328

OS MARPAT 184:188240

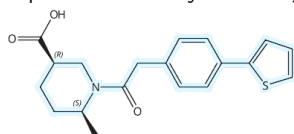
IT 2990009-09-9P

特定化学物質 (2990009-09-9) でヒット  
= REGISTRY ファイルでヒットした物質 (therapeutic use);

RL: PAC (Pharmacological activity); BIOL (Biological study); PREP (Preparation); USES (Uses)  
(nitrogen-contg. heterocyclic compd. having Ph group as HDAC inhibitor)

RN 2990009-09-9 CAPLUS

CN 3-Piperidinecarboxylic acid, 6-methyl-1-[2-[4-(2-thienyl)phenyl]acetyl]-, (3R,6S)- (CA INDEX NAME)



Absolute stereochemistry shown

=> D L10 1-17 BIB HITSTR

:

33 © 2024 American Chemical Society. All rights reserved.



## 検索例 2 : DCR, DWPIM, WPI の検索

=> FILE DCR

← DCR ファイルに入る

=> S L1

← サンプル検索

L11 0 SEA SSS SAM L1

=> S L1 FUL

← フルファイル検索

L12 12 SEA SSS FUL L1

=> FILE DWPIM

← DWPIM ファイルに入る

=> S L1

← サンプル検索

L13 29 SEA SSS SAM L1

=> S L1 FUL

← フルファイル検索

L14 330 SEA SSS FUL L1

=> FILE WPINDEX

← WPINDEX ファイルに入る

=> S L12

← DCR ファイルの L12 をクロスオーバー検索する

L15 12 L12

=> S L14

← DWPIM ファイルの L14 をクロスオーバー検索する

L16 181 L14

=> S L15 OR L16

← L15 と L16 をまとめる

L17 191 L15 OR L16

34 © 2024 American Chemical Society. All rights reserved.

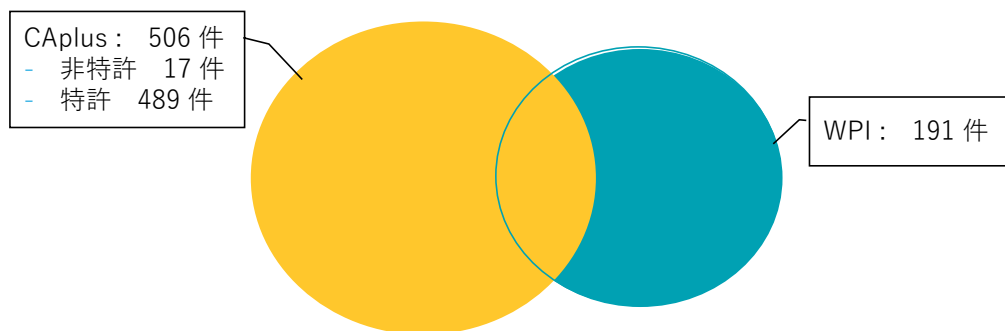


# WPI, CAplus ファイルの重複除去

## TRANSFER コマンドの利用

検索例 2 では CAplus ファイルで全件を表示し、WPI ファイルで重複を除いて表示する。

- ある特許ファイルの回答集合を別の特許ファイルで再現するには、両ファイルの共通の情報である特許番号 (PN) を利用する。



## 検索例 2: 重複除去

```
=> TRA L9 1- PN                                ← CAplus ファイルの L9 の回答を WPI ファイルで再現する
L18      TRANSFER L9 1- PN :    3683 TERMS
L19      565 L18
L20      QUE  TERMS FROM L18 WITH NO HITS:   387 TERMS
```

```
=> S L17 NOT L19                                ← WPI ファイルでのみ得られた回答
L21      114 L17 NOT L19
```

```
=> D L21 1-114 BIB HITSTR AHITSTR
```

```
L21 ANSWER 1 OF 114 WPINDEX COPYRIGHT 2024 CLARIVATE on STN
```

```
L21 ANSWER 34 OF 114 WPINDEX COPYRIGHT 2024 CLARIVATE on STN
```

```
AN 2009-N15085 [200962] WPINDEX Full-text
```

```
TI Pharmaceutical composition for preventing and/or treating diabetes and  
diabetic complications, e.g. obesity and hyperlipidemia, contains  
heterocyclic ring-containing compound or its salt as active component
```

```
DC B02; B03
```

```
IN MOTOMIYA M; NOMURA S
```

```
PA (MTSB-C) MITSUBISHI TANABE PHARMA CORP
```

```
CYC 1
```

```
PI JP 2009196985 A 20090903 (200962) * JA 67[0]
```

```
ADT JP 2009196985 A JP 2009-12661 20090123
```

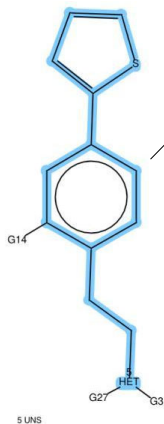
```
PRAI JP 2008-14341 20080125
```

## 検索例 2 : 重複除去

AN.M 1057-07302

SDM B : Pharmaceuticals, Agrochemicals; V : Simple organic compounds; Z : Salts

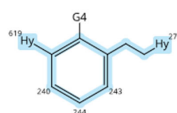
STR



DWPIM ファイル  
でヒットしたマル  
クシェ構造

参考 : MARPAT ファイルでヒットしなかった理由

MSTR 1 Assembled



MARPAT ファイルではチオフェンで  
作図した箇所が Hy で収録されてい  
たため検索例 2 の構造作図条件では  
ヒットしなかった

240,243,244: opt. substd. by (1-3) G10

270: heterocycle <containing 3-12 atoms, 1 or more heteroatoms, zero or more N, zero or more O, zero or more S (no other heteroatoms), 1 or more double bonds, 0 or more triple bonds, monocyclic> (opt. substd. by (1-3) G5)

619: heterocycle <containing 3-12 atoms, 1 or more heteroatoms, zero or more N, zero or more O, zero or more S (no other heteroatoms), 0 or more double bonds, 0 or more triple bonds, monocyclic> (opt. substd.)

LINK INFORMATION

PUBLICATIONS

APPLICATIONS

REGISTER

JP 2009196985 A

JP 2009-12661

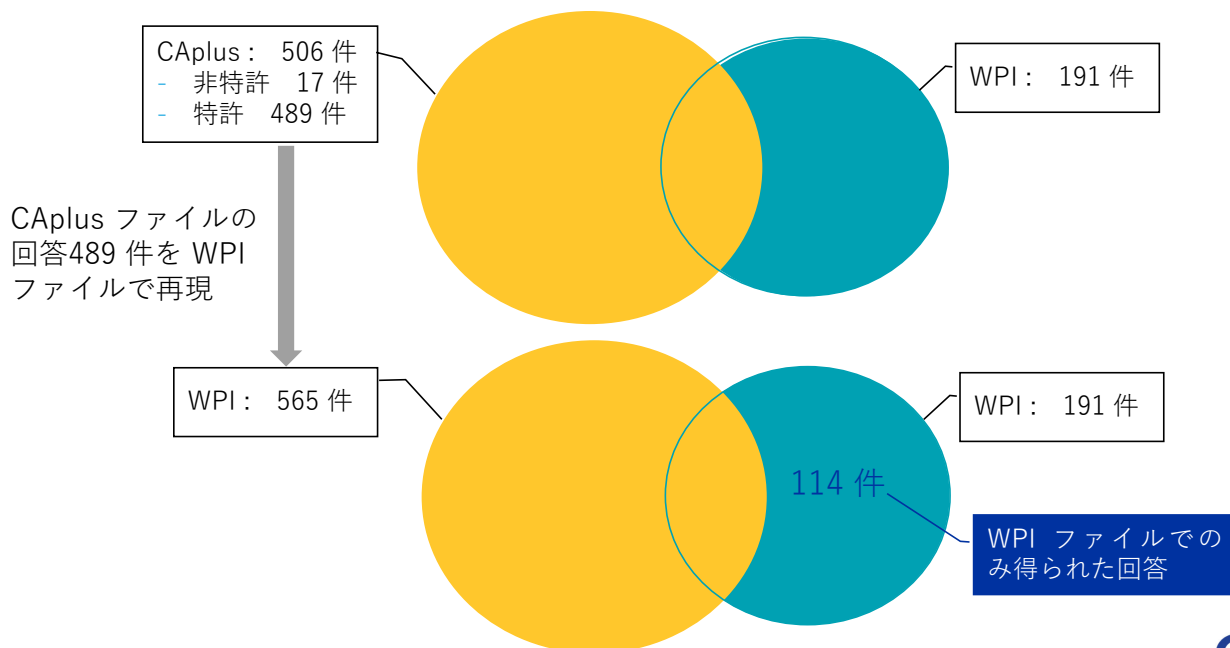
[Register](#) | [Global Dossier](#)

37

© 2024 American Chemical Society. All rights reserved.



## 重複除去のまとめ



38

© 2024 American Chemical Society. All rights reserved.



# DWPIM ファイルでのみ得られる主な理由

項目	内容
国	特許種別、特許収録期間 - ファイルにより収録対象の特許種別や特許収録期間が異なる
分野	独自に収録分野を決定 (医薬 (B), 農薬 (C), 一般化学 (E) セクション) - CPlus ファイルでは特許分類で収録対象特許を決定している
物質	無機化合物 (ゼオライト, ヘテロポリ酸のような物質も含む) ポリマー (収録対象は医薬および農薬特許に限定される) ペプチド
索引方針	部分的に定義されたマルクーシュ構造を収録 テキストで記載されたマルクーシュ構造を収録


JAICI ヘルプデスク

Tel : 0120-003-462 (平日 9:00-17:00)

Mail : support@jaici.or.jp

# Thank you

Connect with us at [cas.org](https://cas.org)

 [linkedin.com/company/cas](https://linkedin.com/company/cas)

 [@CASchemistry](https://twitter.com/CASchemistry)

